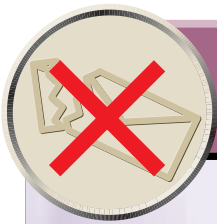


冷静に対処して、

パニックにならないこと

炭疽は人から人へと伝染することはありません。
また万一、炭疽菌の粉がかかってしまった、あるいは吸い込んでしまったとしても、
すぐに発症するわけではなく、適切な治療を早期に受けることで、
発症を防ぐことができます。



不審な郵便物等を受け取った場合（未開封）

封を開けずにすぐ警察へ！

- 疑わしい封筒又は小包を振ったり、においを嗅いだり、中身を空けないでください。
- その封筒又は小包は、中身が漏れないように、ビニール袋か他の種類の容器に入れましょう。
- もし容器が手近になれば、その封筒又は小包を、衣服、紙、ゴミ箱など何でもかまいませんので何かで覆い、その覆いはずさないようにしましょう。
- その場所にある扇風機や換気ユニットのスイッチを切りましょう。
- その部屋を離れ、ドアを閉めるか、あるいはその区域に他の人が立ち入らないようにしましょう。
- すぐに手を石鹸と水で洗いましょう。その際、家庭用漂白剤や他の消毒剤を使用してはいけません。
- このことを直ちに110番通報し、その後の指示を受けてください。
- 疑わしい書筒又は小包が認められた際にその部屋にいた人全てをリストにしましょう。そのリストを警察または保健所に渡してください。

あわてて医療機関で
受診する必要はありません。